

## 課題名：キュウリ産地の再建

### 1 選果場利用計画

- ・選果場利用計画の中で、数値目標を設定していますので、この目標値を到達目標に取り込みます。

### 2 環境制御技術の導入

- ・環境制御技術の導入効果やコスト等の検証を進め、環境制御意見交換会等で検証結果を報告し、導入推進を図ります。

## 課題名：渋川地域コギク産地の維持発展に向けて

### 1 省力化・良品の安定生産

- ・今年度から防除作業の省力化を目的に省力農薬散布技術の検討を行っています。竿を振らないよう改良した形状のT字型噴霧口を用い散布効果確認の実証をしたとろ、慣行防除に比べて均一に短時間で散布出来、体への負担が小さいことを確認しました。今後は、より効果的かつ省力的な防除が出来るよう使用方法について検討していきます。

### 2 出荷品質向上

- ・高温期における収穫後の水揚げ実施やJ Aが事業で導入した保冷库の積極的な活用により出荷品質の向上を図るとともに、予約相対による出荷割合の増加による価格の安定に向けて今後も取り組みます。